



第11回 平成31年2月9日(土)10:00~11:30

話題：昭和期「鯨の解体ショー」の記録

昭和50年~60年頃、スーパーマーケットの特売や地域の祭りのイベントなどで、小型の鯨を解体して肉を即売する、現在の「マグロの解体ショー」とよく似た「鯨の解体ショー」が全国で大流行しました。しかしこの「鯨の解体ショー」は、これまで捕鯨史にも昭和の文化史にもまったく記録が残されていません。下関鯨類研究室が長年にわたり取り組んできた調査研究の成果を報告します。



長崎県東彼杵町で1985年に開催された鯨の解体ショー（東彼杵町提供）

会場：下関鯨類研究室

下関市田中町5-6 下関市観光スポーツ
文化部2F（田中絹代ぶんか館裏）

受講料：無料

定員：15名（毎回予約制）

申し込み方法：下関鯨類研究室

TEL：083-250-8307 もしくは

whalelabo@gmail.com

（お名前とご連絡先をお忘れなく）

鯨塾は毎月一回、様々なテーマで開催します。

次回：3月9日(土) 第12回「捕鯨と動物福祉」

*お車でご来場の方は市内駐車場をご利用ください。

問い合わせ先：公益財団法人下関海洋科学アカデミー鯨類研究室

TEL: 083-250-8307 FAX:083-250-8327 <http://whalelab.org>